



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう

R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 81 回 例会 1980年 1月 31日 (晴) 第86号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
30名	27名	90%	100%
欠席者 中西, 竹之内, 竹本			

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長



## ピジター

曾我敏夫君, 小沢昭治君, 石井 勇君, 出縄 茂君, 榎山芳久君, 北原敬二君, 花岡 正君, 岩田章君, 野口栄三郎君, 浜野忠良君, 高橋久治君, 村田幸大君 (大和)

## 幹事報告

。ご報告すべき事項は特にご座居ませんが, 本日よりインシェイションスピーチの竹本さん, ご都合により欠席, プログラム一部変更いたします。

## 会長報告

- 。昨年, 有志の方々に身障児の母の手記「終わりの日」をお求め頂きましたが, 全国 818 RC で 9400部を売り, 1200部の一般売りを加えて1万部を突破いたしました。そして 300万円余を韓国光州, 幸福再活院に寄贈することが出来ました。ご協力に感謝いたしますとの (東京三鷹 RCより) お便りを頂きました。
- 。大和RC 伊藤先生から 藤沢テニス ガーデン入会のご案内を頂きました。ご希望の方はお申し込み下さい。
- 。2月17日 (日) の家族会は原町田, 千寿閣を予定しております。詳細については次週, 親睦委員会から説明があると思いますが, ご家族の方, 振ってご参加下さい。

## 委員会報告

- ロータリー情報委員会 藤田委員長
- 。2月中旬, 炉辺会合を持ちたいと思っております。80年代に入り世の中も混沌として参りました。車の輸出入の問題, 中国留學生の近況等をまじえ楽しいものにしたいので多くの方のご出席を期待しております。
- 親睦活動委員会 保田副委員長
- 。本日のお祝いは2名の方です。  
お誕生日 石渡英二郎君 (2月6日), 創業記念日 布施光雄君 (2月1日)。

本日のプログラム 2月7日  
「ロータリーについて」 大和RC 永野清治氏

次週予定 2月14日  
「国際奉仕について」 郡司 守君

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和市中心1-5-40  
及び 大和市商工会館内  
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より  
会長 : 芦田敬治 副会長 : 佐藤 実  
幹事 : 北砂富三 会報委員 : 上田・竹之内・郡司

## イニシェイションスピーチ

小さく 強くなる

プレス機械製造販売 高山正雄君

今迄に幾つかのイニシェイションスピーチを拝聴させて頂いて参りましたが、何れもそれぞれに企業を背負って立っている方のお話しでござ居ましたが、私は一企業の営業部を担当している人間でありますので、その辺一寸お話しが違って参るかと思えますがよろしくご了承頂きたいと存じます。昨年の10月に入会させて頂き6カ月目を迎えたわけですが、丁度その時に、小堀先生の卓話を聞かせて頂き、ロータリーは参加する事に意義があるんだとの事を教えて頂き、メイキャップに励んで参り、お蔭様でこの4カ月100%を保っております。と同時にあちらこちらのRCで色々とお話しを聞かせて頂きました、その中から1つご紹介してみたいと思います。

先般東京北RCの例会が帝国ホテルでござ居ましたが、ビックリしました。お客様は外人の方も含め全国から40名の方がメイキャップにみえておられました。その時の卓話でNHKの視聴覚センターの石井部長のお話しでござ居ました。「魅力的な話し方」というテーマでしたが、今日ここでお話しをしなければいけないので一生懸命聞いておりましたが最後の結論になってガックリしてしまいました。大勢の方の前でお話しをする時には聴集の中にはいろいろな方がいるんだから専門用語を振りかざさないで易しい表現をしなければいけない。話しの言葉に心づかいが必要であるという様なことから進んで参りまして、例えば日本ハウソウ協会はどちらでしょうと問われてNHKだとばかり思い込んでいたら日本法曹協会であったという話し、NHK(日本発条株式会社)、これより後で日本放送協会がマークを設定したのでNHKと約15°傾いているなどのお話し。それはそれと致しまして言葉は話術と内容であり、これは人間性の問題であり、**声は聞かれていますのは無く姿であると**、魅力ある話しは魅力ある人柄の滲み出たものでなければいけません。即ち人間作

りが必要であるとの事を伺いガックリとした次第であります。私も営業をやっておりますので、先づ人間作りからやって行かねばならない。その為にRCに入ってよかったと思ったりしております。

私達の会社はプレス加工機械の製造販売をやっております。金属の成型には金型に入れて造るプレス加工と切磋加工の2つがあります。しかし物を削る事は削りのロスが出ると言う事と大変手間が掛る事になります。省資源省エネルギーの時代には出来るだけ成型加工が必要となるわけがあります。創業は1917年、大正7年、この道一筋に生きてきた専業メーカーであります。売り上げ250億、従業員600人で世界でこの分野では4~5番目に位する企業と存じます。最近私達は出来るだけ小さくならう Small is beautiful ということに頑張っております。80年代を生きて参ります為に、大きくならないで強い会社にならうと心掛けております。

ところで自己紹介に移させて頂きますが父は京都の生れ、母は福岡の柳川で今も元気に私を小学生のようにハンカチの世話から靴ミガキなどとして呉れております。戦争中は東京の家も焼けてしまい福島に疎開しまして大学まで居りました。32年にアイダエンジニアリングに入社いたしました。33年頃に早やくも能率給を実施し、当時の事を懐しく想い出したりしております。10年程総務の経理部におりまして、今の営業に参りまして12年です。まだまだ勉強しなければならぬと思っております。

ロータリークラブについて少し触れさせて頂きます。ホームクラブに参りますとホット致します。いろいろな方と接触させて頂き今迄は仕事におかけ廻わされておりましたが、それを人としての面から見、そして判定して行くというチャンスに恵まれました。私の83才のオフクロが芦田先生のファンであります。少し離れているのですが、どうして母がそうなのかの実感がここに入会してわかった訳であります。初対面の折に会長から一緒に勉強しましょう。と呼掛けて頂き大変嬉しく思った次第です。異なったお仕事の方々とお付合い

頂き、その事によって人間を研ぎ grade up しそのエネルギーが必要なんだという小堀先生のお話を伺って感銘いたしました。更に家族を含め安心して仕事が続けられるようにやって行きたいと思っております。

趣味と致しましてはゴルフと読書という所でござ居まいしょうか、商売上より多くの情報を得て上手に管理しなにかつ整理していくかと云う点についてこれからも勉強して行きたいと思っております。

これで私のお話を終らせて頂きます。ほんとうに有難うござ居ました。今後ともよろしくお願い致します。

**芦田会長** なかなかユニークなお話を有難うござ居ました。私も入会時にロータリーに入ればスピーチが上手になると聞かされて居りましたが、自分で上手になったか否かはわかりませんが、やたらと喋らなければならず、どんな事をお話しをしたらよいのかと頭の中がクルクル廻ってばかりおりますが、人格が先づ第一なんだと云う事になれば、まだまだ先きなんだという感じでホットした様な、また残念な様な気持ちでおります。まことに要領よく面白い話をして頂き有難うござ居ました。

本日はプログラムの変更があり「健康とスポーツ」と云うテーマで私のお話しをと思っておりますが時間の関係で次回と致します。又皆様の健康の指標になる体力テスト等についても検討しております。何れ機会をあらためてお話しを致します。



## ロータリー情報

**コスタ・リカが3-Hプログラムから恩恵を受ける第二番目の国となった。**

国際ロータリーは、コスタ・リカへ48,000回分の破傷風予防ワクチンと490回分の小児麻痺予防ワクチンを発送した。これらのワクチンは、米ペンシルバニア州スウィフトウォーターのコンノート研究所が寄贈したもので1979年11月に引き渡された。ワクチンのコスタ・リカへの寄贈は、同国保健省の免疫予防プログラムを拡大するようにして、それに相応する分をロータリーの「保健飢餓追放および人間性尊重(3-H)のプログラム」によって行なうようにしたものである。

コスタ・リカのサンホセ・ロータリー・クラブのロータリアン、ロドルフォ・L・アルセ氏が、国際ロータリーと同国保健省との間の渉外役を務めた。コスタ・リカの10のロータリー・クラブの会員400名が、破傷風予防運動(妊婦と出産可能年齢の女性を対象)と幼児に免疫性を与える小児麻痺予防事業を推進するのを援助した。

ワクチンの発送によって、コスタ・リカはロータリーの3-Hプログラムから恩恵を受ける第二番目の国となった。第一番目の国は、フィリピンであった。同国には約70万回分の破傷風予防ワクチンが、1979年3-4月に引き渡され、また、同国の児童600万名に小児麻痺の免疫性を与える5カ年事業が、1979年9月に発足した。

### 財団製作の映画が国際協議会で初公開される

25年振りに製作されるロータリーの大作映画が今、世界各地でロケーション撮影されている。映画の題名は「ロータリー財団」で、その製作者には、国際的な映画の製作に豊富な経験を有するカナダのオタワ市のクローレイ映画製作会社を選ばれた。

映画は各国における財団における財団の色々な活動を紹介することになっている。たとえば、その中には、ノルウェーの研究グループ交換チーム

がニュージーランドで研修しているところや「保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)のプログラム」への寄付金に基づく小児麻痺免疫付与の事業がフィリピンで発足するところが含まれている。

製作には、国際ロータリーの職員たちが直接参加している。即ち、調査研究や企画に、撮影する資料の選定に、続いてその後英語の台本を他の7カ国語に吹き込む作業に参画して、この映画の製作に全面的に力している。

この映画は主として、ロータリー・クラブで使用するためと、ロータリー財団への支援を促進する広報用として意図されたもので、米国のフロリダ洲ボカ・ラトンで開催される1980年の国際協議会とシカゴ国際大会で初公開されることになっている。映写時間は20分である。

#### 世界理解週間について

1958-59 ロータリー年度に世界理解週間が設けられた。最初は、3月20日を含む週間がこれに当てられたが、その後2月中のロータリー創立記念日を含む週間に変更された。今年がわがロータリー創立75周年にあたるので、世界理解週間は例年にない大きな意義をもっている。われわれ個人について言えば、この週間は、他国の隣人たちがその夢を実現しようとしているのに対して、われわれにどんなお手伝いができるかをよく考えて見る時である。

## スマイルBOX

- 大和RC 石井勇会員 今年もよろしく
- 大和RC 高橋会員 お世話になります。
- 大和RC 出縄会員 本年も宜敷くお願いします。
- 大和RC 初山会員 初めてお邪魔致しました、今後ともよろしく。
- 大和RC 北原会員 本年もよろしく。
- 大和RC 花岡会員 よろしく。
- 大和RC 野口会員 いつもお世話になります。
- 大和RC 村田会員 初めてお邪魔します。どうぞ よろしく。
- 大和RC 浜野会員 本年もよろしく
- 芦田会員 先日の日曜日、当クラブ第2回ゴルフコンペに参加された会員の皆さん、ご苦労様でした。特に富沢会員、亀谷会員には大変お世話になりました。今後も「良きパートナーに恵まれて……優勝を」。
- 富沢会員 去る27日の観劇会、第2回のゴルフ大会、ともに大変楽しく開催できまして担当幹事として皆様のご協力に心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。
- 亀谷会員 若さあふれる竹本さん、先輩に礼儀をつくしわざわざ余分にたたいて下さった北砂さん(口数も少なくひかえ目で)、特に紳士で且つゴルフのお手本近藤さん。この3人のパートナーのお蔭で思いがけぬ優勝しました。
- 古木会員 先日は楽しい、ゴルフに参加でき有難うご座居ました。まずまずの成績で参加賞まで頂き有難うご座居ました。
- 高山会員 新年第1回のインシェイションスピーチ光栄です。
- 石渡会員 誕生日お祝い有難うご座居ます。
- 保田会員 箱根で馬レース、幸運を射止めましたこの、つきをいつまでも。
- 上田会員 先日、箱根で快よい春の1日を過ごすことが出来ました、平和に感謝。